

☆準備するもの☆

・折鶴1000羽（くちばしまで折り、羽根は広げない）

・糸（タコ糸など丈夫な物。通常の縫い糸でも2本まとめれば可）※

・縫い針

・ボタン（ストッパーとして使えるなら，ボタン以外でも可）

・カーテンリング（丈夫で輪っか状のものなら別のものでも可）

・リボン（無くても可）

・短冊

※糸の本数と長さ

本数：1本につき40羽をつなぐ場合25本

1本につき50羽をつなぐ場合20本

糸の長さ：●7.5㎝角折り紙

40羽25本の場合　一本＝約90㎝

50羽20本の場合　一本＝約110㎝

●15㎝角折り紙

20羽50本の場合　一本＝約90㎝

25羽40本の場合　一本＝約110㎝

千羽鶴に挑戦してみよう!!

☆作り方（7.5㎝角20本の場合）☆

１．約110㎝に切った糸を用意し，縫い針に通す。

ストッパーとなるボタン等を取りつける

縫い針(長い方が通し易い)

糸の長さ：約110 cm

２．下の穴より通し糸を通し、くちばしの方向を揃えて、重ねて取り付ける。（同じ色を同数ずつ、色を変えて５段にすると、美しく仕上がる。）

折鶴の一番上にもストッパーを付けるとしっかり固定できる（無くても可）

千羽鶴にまとめるために約30㎝残す

取付け長さ：約80 cm

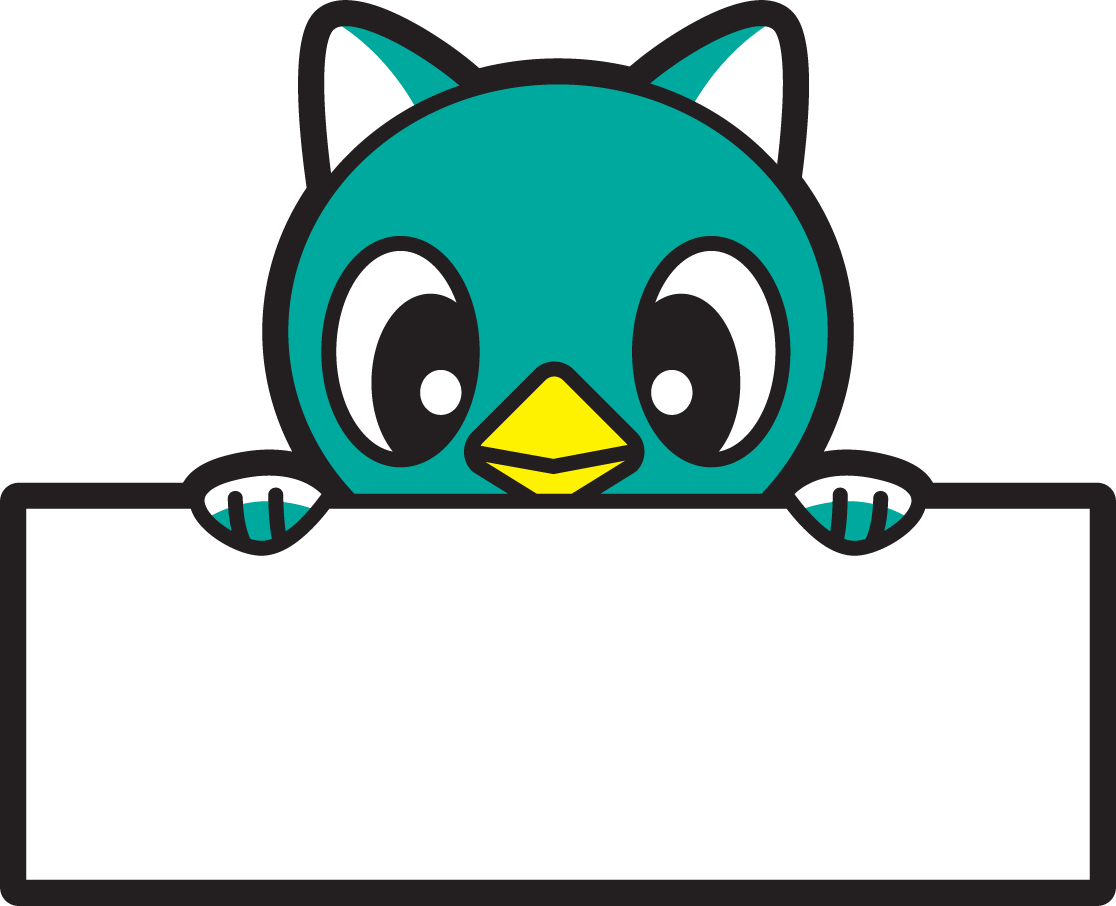
３． 500羽を1組（50羽20本の場合，10本を1組とする）とするため、糸をまとめた上で木工ボンドで固め、1本の紐状にする。

一度結んで仮まとめしておく

下端が揃っていると出来上がりが美しい

木工ボンドで固める

４．2組の束をカーテンリングに結び，しっかりと固定する。リングの結び目には，お好みのリボンなどを巻くと綺麗に仕上がる。

５．折鶴に団体名（氏名）やメッセージなどを書いた短冊を結び付ける。

完成図

リボン

　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　やっち

皆様からの千羽鶴を

お待ちしています!!

短冊